

2000年に立教舞研でダンスを始めてから、あっという間に20年が経っておりました。しかも僕の場合は毎日が全力を出し切ったダンスでの日々です。これが、仕事です。

僕は大学卒業をした2004年にそのまま「武田ダンススクール」にてレッスンを開始し、プロとして競技会に出場しております。現在は確かにコロナ禍で大変な時間が続きますが、それでも大学に入った当初から思っていた「変わった仕事をしたい!」という気持ちが続いているのと、自分の好きなことを職業として生きられることに、毎日幸せしか感じられません。・・・いえ、少しだけ不安です・・・。

ですが、それ以上に心の支えになっているのは立教舞研出身の現役プロが沢山いるということです。そしてそのプロは自分の身近にいますので、学生時の「部活動」からの熱い気持ちが現在もなお継続中です!

そしてこれは「部活動」・・・、と言うわけにはいかないのですが、実は現在それに近い活動に身を置いております。僕の所属する選手会「TNKS(タンクス)」の理事会です。ここには花田諭先輩、松岡祐紀、村田雄基、斉藤達哉(僕と同じ武田ダンススクール)そして僕西尾の5人が理事として入っており、気がつけば理事のうち5分の1が立教勢。プロとしては当然「学生気分」でいるわけにはいきませんが、いざという時にはこの繋がりからの風通しの良さや意思の統一のしやすさを大いに発揮し、行動力のある選手会になっていると感じています。

その活動の中に「ダンスショーの開催」がありますが、プロから見ても素晴らしいと思えるダンサーたちに自分たちの希望するテーマで踊っていただくというのは最高の贅沢。これは自分がダンスのプロになって一番得だと思えることです。ショーを作る際のディスカッションもレベルの高い内容で、全てがエンターテインメントです。競技会ではライバルですが、そのライバルたちのレベルが上がれば上がるほど楽しみが増える環境、やはり最高です。

最後に、僕たちの目標でしかもおそらく他のプロも同じ考えであろう事。それは「自分が活躍し立教舞研の名を轟かせる」事。これは僕たちの最大のミッションです。またプロとしては結果を出す事を一番に、学生現役のダンサーやOB/OGの方々の何かのお役に立てればと思っております。

(これは宣伝としてまずいようなら削除していただきたいのですが)その一つで、ダンスのレクチャー動画などを僕のYouTubeチャンネル「西尾の小部屋」にて公開しておりますので、ご興味がありましたらご覧くださいませ!

これからも、立教大学舞踏研究会のますますの発展、そしてOB/OGの皆様のご活躍を祈っております。